

令和5年度指定管理者業務モニタリング評価表

施設名	武道館、豊橋球場、陸上競技場、硬式庭球場、軟式庭球場、東田球場、高師緑地青少年広場、向山運動広場、明海広場、明海少年広場
所在地	豊橋市今橋町3番地(総合運動場ほか)
指定管理者	エリアワン株式会社
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
担当課	「スポーツのまち」づくり課
令和4年度指定管理料(決算)	76,656千円
令和5年度指定管理料(決算見込)	75,406千円

項目		基準	評価				
管理業務の実施状況に関する項目	維持管理業務の実施状況	仕様書等に基づき施設の適切な維持管理業務が行われているか。	仕様書等に基づき施設の点検や修繕等が実施されており、適切な維持管理業務が行われている。				
	自主事業等の実施状況	事業計画書等に基づいた施設の設置目的に沿った事業が実施されているか。	子ども向けスポーツ教室や一般向けのストレッチ教室、530プロギングといった事業計画書に記載の事業が実施されており、子どもの能力開発や地域貢献に寄与している。				
	人員配置等の業務体制	仕様書等で定めた人員配置がなされているか。また、労働環境が関係法令等を遵守した適正なものとなっているか。	仕様書等のとおり人員が配置されており、労働環境は関係法令等が遵守されたものとなっている。				
	職員研修の実施状況	事業計画書等に従い職員研修が実施されているか。	接遇研修、ブランディング研修、イベント企画研修といった幅広い研修を実施し、職員のスキルアップが図られている。				
	個人情報保護の措置状況	協定書の個人情報保護規定に基づき、個人情報が適正に管理されているか。	協定書の個人情報保護規定に基づき適正に管理されている。				
	緊急時対応への取組状況	緊急時の連絡体制があり、かつ訓練等が実施されているか。	緊急連絡網、警報発令時等の対応マニュアルが作成されており、防災訓練・避難訓練・救命救急研修が実施され、十分な取組がなされている。				
施設利用	施設利用の許可状況	利用者の公平な選考を確保しているか。	公平性を確保して行われている。				
	施設利用状況	前年度と比較した利用者数等についてはどうなっているか。(利用状況を数値化して令和4・5年度を比較)		R3年度	R4年度	R5年度	比較(R5-R4)
			開館日数	305日	307日	308日	1日
			利用者数				
			a. 武道館	55,199人	61,835人	59,613人	▲ 2,222人
			b. 豊橋球場	20,522人	35,937人	41,307人	5,370人
			c. 陸上競技場	64,849人	94,428人	91,929人	▲ 2,499人
			d. 硬式庭球場	10,929人	11,388人	10,846人	▲ 542人
			e. 軟式庭球場	30,901人	28,882人	27,506人	▲ 1,376人
			f. 東田球場	15,562人	18,410人	14,064人	▲ 4,346人
			g. 高師緑地青少年広場	24,803人	23,495人	33,510人	10,015人
			h. 向山運動広場	16,571人	17,426人	17,131人	▲ 295人
			i. 明海広場	16,686人	15,099人	15,288人	189人
			j. 明海少年広場	40,230人	40,470人	37,055人	▲ 3,415人
	【要因分析】 ・主要施設の利用者数は減少しているものの、広場の利用者数は増加している。主要施設の利用者数減少については大会開催数や参加者数の減少が要因と捉えている。						

状況に関する事項	サービス向上等への取組状況	施設PRやサービス向上の取組みは実施されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェブサイト、SNSによる施設の情報発信に努めた。 ・キッズスポーツ教室や一般向けのストレッチ教室、指導者向けセミナー等を行い、次世代の育成や前年度よりも幅広い年齢層のニーズに対応した。 ・イベント時のキッチンカーの手配、物販開始により利用者の利便性向上に努めた。 ・530プロギング開催時には地元企業やこども未来館と連携し、地域貢献に努めた。 																								
	利用者満足度調査結果	利用者への満足度調査(アンケート)等を実施し、業務改善を実施しているか。(指定管理者が自ら行ったアンケート結果に基づく)	利用者数アンケート結果 満足度83% (大変満足30.2%、満足52.8%、不満10.7%、大変不満3.8% 無回答2.5%) 大変満足・満足の内容として、「トイレが綺麗になった」、「スタッフの挨拶や対応が良かった」ことなどが挙げられた。 大変不満・不満の内容として武道館の建物、設備及び器具の老朽化や、柔道場及び剣道場に空調設備が無いことが挙げられた。																								
	意見箱等	意見箱等に寄せられた具体的な意見	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>対応</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>故障したマシンを修理して欲しい。</td> <td>メーカー対応期間終了機器における安全性確保の点等から、撤去する。</td> </tr> <tr> <td>今後も陸上競技の有名選手をイベントに呼んでほしい。</td> <td>毎年継続的に著名アスリートを講師に招く。</td> </tr> <tr> <td>テニスボールを受付窓口で購入できるように便利になった。</td> <td>今後も利用者のニーズに沿った商品を販売する。</td> </tr> </tbody> </table>	内容	対応	故障したマシンを修理して欲しい。	メーカー対応期間終了機器における安全性確保の点等から、撤去する。	今後も陸上競技の有名選手をイベントに呼んでほしい。	毎年継続的に著名アスリートを講師に招く。	テニスボールを受付窓口で購入できるように便利になった。	今後も利用者のニーズに沿った商品を販売する。																
	内容	対応																									
故障したマシンを修理して欲しい。	メーカー対応期間終了機器における安全性確保の点等から、撤去する。																										
今後も陸上競技の有名選手をイベントに呼んでほしい。	毎年継続的に著名アスリートを講師に招く。																										
テニスボールを受付窓口で購入できるように便利になった。	今後も利用者のニーズに沿った商品を販売する。																										
苦情・トラブルへの対応	利用者の苦情等への対応は適切であったか。	利用者の苦情等には丁寧に対応している。																									
管理経費等の収支状況等	経費等の執行管理状況	資金の適正な管理と経理内容の明確化が実施されているか。	資金管理は確実に行われている。																								
	経費等の収支状況	収支状況が収支計画書と乖離していなかったか。	光熱水費の高騰があったものの、概ね収支計画書通りの収支状況となっており、コスト削減にも努めている。																								
		収支計算書	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">収入の部</th> <th colspan="2">支出の部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指定管理料</td> <td>75,406千円</td> <td>指定管理事業費</td> <td>106,977千円</td> </tr> <tr> <td>利用料金収入</td> <td>21,382千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>自主事業収入</td> <td>2,965千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他収入 (支援補助金等)</td> <td>5,353千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">収支差額</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">-1,870千円</td> </tr> </tbody> </table>			収入の部		支出の部		指定管理料	75,406千円	指定管理事業費	106,977千円	利用料金収入	21,382千円			自主事業収入	2,965千円			その他収入 (支援補助金等)	5,353千円			収支差額	
収入の部		支出の部																									
指定管理料	75,406千円	指定管理事業費	106,977千円																								
利用料金収入	21,382千円																										
自主事業収入	2,965千円																										
その他収入 (支援補助金等)	5,353千円																										
収支差額		-1,870千円																									
指定管理者の提案事業の実施状況	キッズスポーツ教室やストレッチ教室をはじめ、陸上・野球・テニス教室イベントを開催した。陸上競技では元オリンピック選手である金丸祐三氏や、野球では元プロ野球選手で地元豊橋市出身の藤井淳志氏と館山昌平氏を講師に招き、教室等を開催することで次世代の育成に寄与した。 また、アスリートバンクの整備に向けた検討を行ったほか、小学校の体育授業のサポートとしてスポーツトレーナー事業へ取り組むことで、地域連携にも努めた。																										
当年度の対応方針	昨年度実施した教室事業の参加者増加やニーズをとらえた新たなイベント・教室事業を企画し、更なるスポーツ振興に寄与されたい。また、提案書に記載のアスリートバンクの整備・運営を開始し、部活動の支援・スポーツ競技力向上に寄与されたい。																										
指定管理者の自己評価	指定管理業務2年目は、利用者のニーズに沿った管理運営に努め、教室事業の拡充や新たなイベントを開催するとともに、既存教室イベントにおける対象年齢幅の拡充により参加者定員の増加を図ることで、より多くの方に参加いただくことができた。また、小学校の体育授業へのスポーツトレーナー事業も積極的に取り組み、地域連携についても実施することができた。																										
総合評価	令和5年度の指定管理業務については、事業計画書、協定書及び仕様書に基づき適正に実施されており、指定管理業務の初年度となった令和4年度の経験を踏まえ、市民目線の施設管理を行うことができた。 また、提案事業では、利用者の少ない時間帯で新たな教室を開校したほか、トップアスリートを招いたセミナーでは、選手のみならず指導者向けの技術セミナーを実施するなど、多様な対象に向けた自主事業を展開し、市民のスポーツ機会創出に寄与した。																										
次年度の対応方針	引き続き、施設の管理運営については、施設や設備の不具合等がある際は本市と共有を図りながら速やかに対応するとともに、運営についても市民の意見やニーズを捉えながら、安全で快適な利用の運営に努めていただきたい。 また、令和6年度より豊橋球場において多目的屋内施設整備に伴う埋蔵文化財調査が実施されるなど、今後豊橋公園内のスポーツ施設を取り巻く状況は変化することが見込まれるが、本市と協議を重ねつつ柔軟な対応をお願いしたい。																										